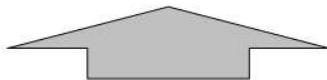


事務事業名 延長保育事業費補助事業

出力日：令和07年03月18日

キーコード：309

施策：	17	子育て支援の推進	財務コード	01030205-15-245
基本事業：	04	幼保サービスの充実	担当部	こども部
基本事業の成果指標	待機児童数（保育所） 待機児童数（放課後児童クラブ） 保育サービスの満足度		担当課	こども政策課
			担当係	保育担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）			
保育所に入所中の児童で延長保育が必要な児童を預かる私立の保育園に対する補助。		（事業内容） 延長保育が必要な児童を預かる保育所等に対して補助金を交付する。 実支出額から延長保育料等を差し引いた額について補助を行う。  （延長保育時間） 保育標準時間 18～19時 保育短時間 7～9時、17～19時 保育標準時間認定7～18時、保育短時間認定：9～17時			
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		【根拠法令】筑紫野市延長保育事業費補助金交付要綱			
保護者の勤務状況の変化や核家族化の進行等に対応し、就労と育児の両立支援を推進し、保育を必要とする児童等の福祉の向上を図る。		【補助金】・子ども・子育て支援交付金（国1/3） ・福岡県延長保育事業費補助金（県1/3）			

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
実施児童数	人	7,274	6,801	6,800	6,800			6,800
延長保育が必要な人への充足率	%	100	100	100	100			

5. コスト								
事業費	計	千円	11,347	11,808	11,347	15,269		
	国	千円	3,887	3,936	3,782	5,089		
	県	千円	3,302	3,936	3,782	5,089		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
	一般	千円	4,158	3,936	3,783	5,091		
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1			
正職員人件費		千円	773	782	802			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	12,120	12,590	12,149	15,269		

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）	
あがっている  どちらかといえばあがっている  あがっていない（停滞・低下）	（状況）令和2年度にコロナ禍で保護者の勤務状況の変化により利用者数が大きく減少した以降、減少傾向で推移しています。全ての保育施設において延長保育を実施しており、充足率は100%となっているため、必要な人が延長保育を利用することで就労と育児の両立を支援する目的を達成できています。 （原因）仕事と家庭の両立を支援するため育児短時間勤務等の働き方の多様化により、利用者数が減少しているものと考えられます。

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			
対象動向	増加	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし
成果向上余地	小さい		

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）	改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
--------------------------	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）	
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）	
保護者の勤務の都合上通常の閉所時間の18時までに迎えが困難な家庭のために1時間延長して保育する。 平成8年度から実施している。 平成27年度の制度改正により延長保育事業補助金の一部（基本分）が委託費に組み込まれた。	
備考・特記事項 or 進行管理欄	